事 務 連 絡

令和２年７月２日

介護施設等関係団体　御中

厚生労働省老健局高齢者支援課

介護ロボット開発・普及推進室

介護ロボット等の開発実証支援等へのご協力について（募集）

　平素より、福祉用具・介護ロボット（以下「介護ロボット等」という。）の開発・普及推進について、格別のご理解とご尽力を賜り感謝申し上げます。

　さて、厚生労働省においては、これまでも経済産業省とも連携を図りながら、介護ロボットの開発や普及に向けた取組を進めているところです。

　今年度から、「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」（以下「本事業」という。別紙参照）を、株式会社NTTデータ経営研究所（事務局）に委託して実施するところです。

本事業では、介護現場のニーズを反映した介護ロボット等の開発をはじめ、介護サービスの質の向上・効率的なサービス提供に資する介護ロボット等を活用した人員体制の構築などを目的に、介護施設での実証を行うこととしております。つきましては、介護ロボット等の実証にご協力いただける協力施設を募集いたします。

　開発企業から、介護ロボットの評価・効果検証を実施するリビングラボを通じて施設での実証を希望する相談が来た際に、登録いただいた施設の中から適していると思われる協力施設の候補を事務局側で予め選定し、その施設に改めて事務局から実証への協力の意思を確認させていただいた後、施設の了解を得られれば、開発企業にお取り次ぎしたいと考えています。実証にご協力いただく対象者や実施時期・期間等については事務局とも調整しながら、リビングラボ・開発企業と個別に取り決めていただくことになります。

　なお、実証にご協力いただいた施設には、開発企業より謝金をお支払いいたします。

　つきましては、介護ロボット等の実証にご協力いただける施設は、下記要領にてご回答いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

　また、テクノエイド協会へご登録いただいてある各施設へ平行して募集の案内をしております。

なお、公益財団法人テクノエイド協会に委託して行っている「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」における「介護現場と開発企業の意見交換実施事業」及び、「試作機器へのアドバイス支援事業」、「介護ロボット等モニター調査事業」につきましては、これまで通り同法人にて実施する予定です。

　　参考）福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の実施

<http://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml>

【回答方法について】

添付の回答シートに直接入力いただき、下記の専用メールアドレスに添付ファイルでお送りください。

TO: [Plat2020-kyoryoku.shisetsu@nttdata-strategy.com](mailto:Plat2020-kyoryoku.shisetsu@nttdata-strategy.com)

回答期限は、**令和２年７月１７日（金）１７：００**とさせていただきます。

【本募集に関する照会先】

○厚生労働省老健局介護ロボット開発・普及推進室

山田、井上、河野

　 電話番号：03-5253-1111（内線3969、3985）

○株式会社NTTデータ経営研究所　情報未来イノベーション本部

佐藤

電話番号：03-5213-4049